

ノリタケ株式会社

2025年3月期第2四半期（中間期）

決算説明会

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。
こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境の変化などによって、計画と異なる可能性があることにご留意ください。

- 1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要**
- 2. 2025年3月期 業績予想と重点施策**
- 3. 第12次中期経営計画の進捗**

1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

2. 2025年3月期 業績予想と重点施策

3. 第12次中期経営計画の進捗

1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

連結損益計算書

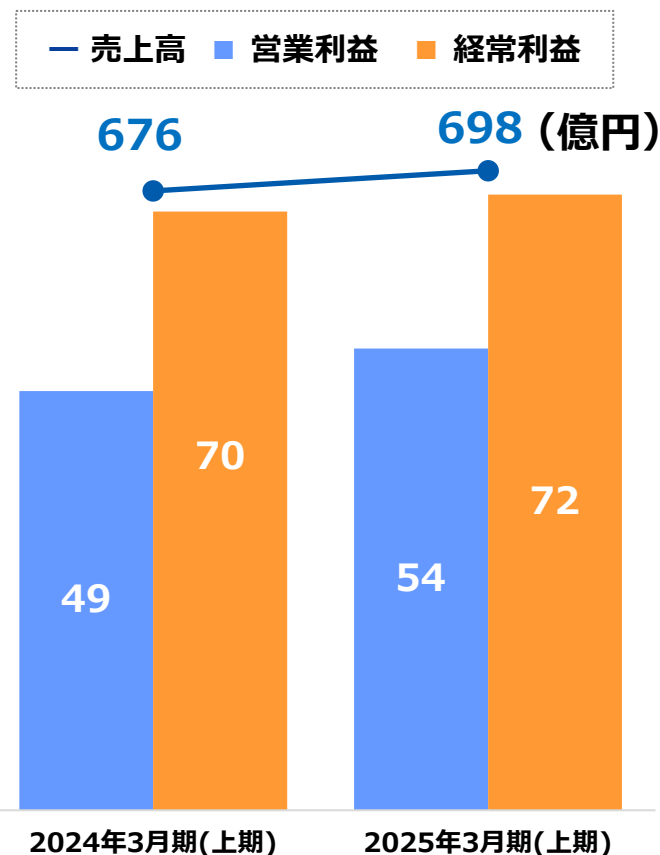
前年同期比で増収増益

売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する中間純利益はいずれも過去最高を更新

(億円)

	2024年 3月期 (上期)	2025年 3月期 (上期)	対前年 同期比
売上高	676	698	+3.3%
営業利益	49	54	+11.3%
経常利益	70	72	+3.7%
親会社株主に帰属する 中間純利益	58	60	+4.4%

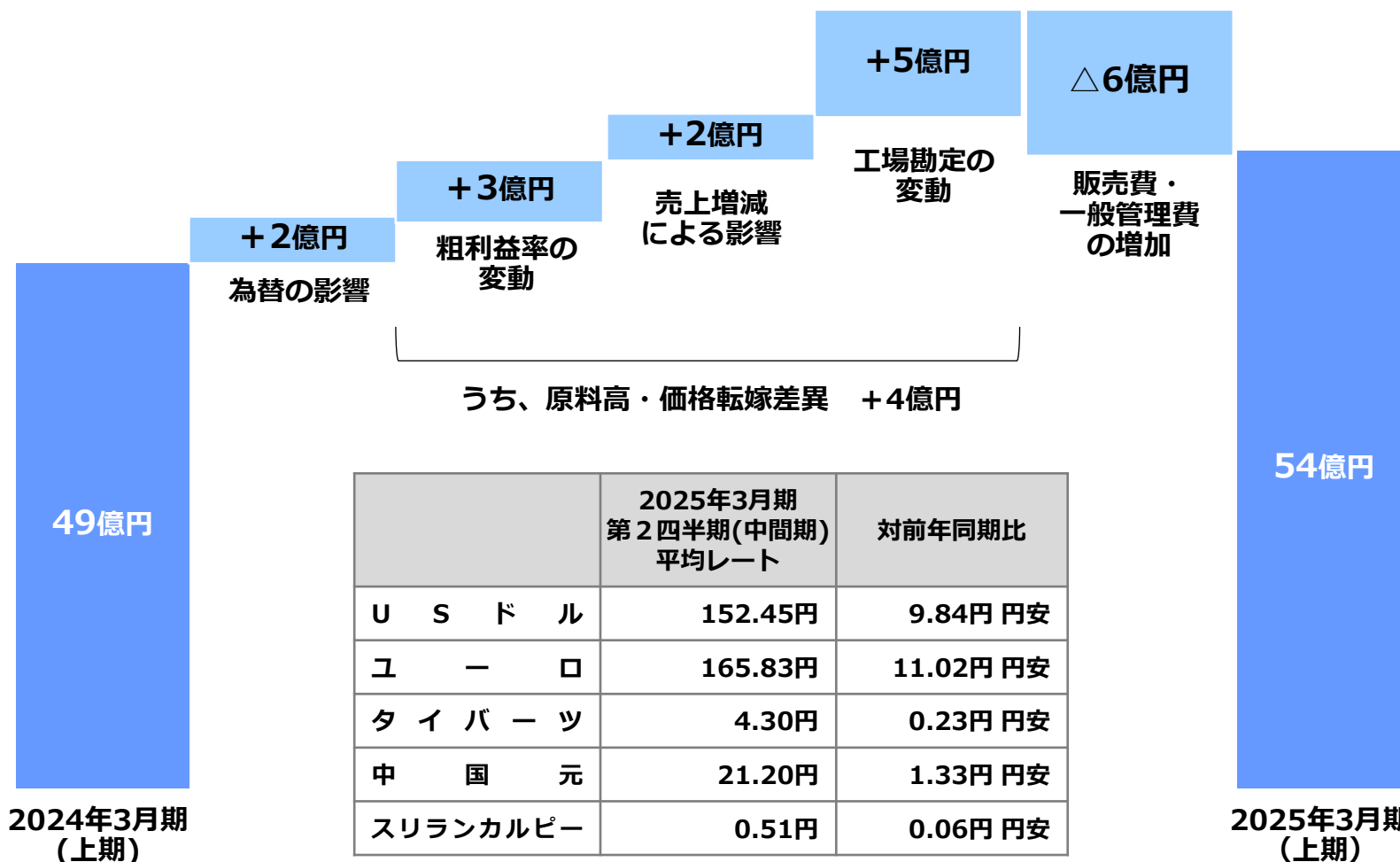
中間配当金65円/株（期末配当金65円/株予定）



1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

営業利益の変動要因

粗利益率の向上と工場勘定の変動等により、対前年同期比 6億円の増加



1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

経常利益の変動要因

営業利益の増加+6億円、持分法による投資利益+2億円、
為替差損益△6億円等 により、対前年同期比+3億円

(億円)

	2024年3月期 (上期)	2025年3月期 (上期)	対前年同期比
営 業 利 益	49	54	+6
受 取 配 当 金	5	6	+0
受 取 賃 貸 料	3	3	+0
為 替 差 損 益	3	△3	△6
持分法による投資利益	8	10	+2
そ の 他	1	2	+1
営 業 外 損 益	21	18	△3
経 常 利 益	70	72	+3

1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

特別利益・特別損失

投資有価証券売却益 7.6億円、段階取得に係る差益 3.2億円
固定資産処分損 1.7億円、汚染土壌処分費用 2.8億円

（億円）

特別利益	
投資有価証券売却益 ※	7.6
段階取得に係る差益	3.2
そ の 他	0.4
合 計	11.2

（億円）

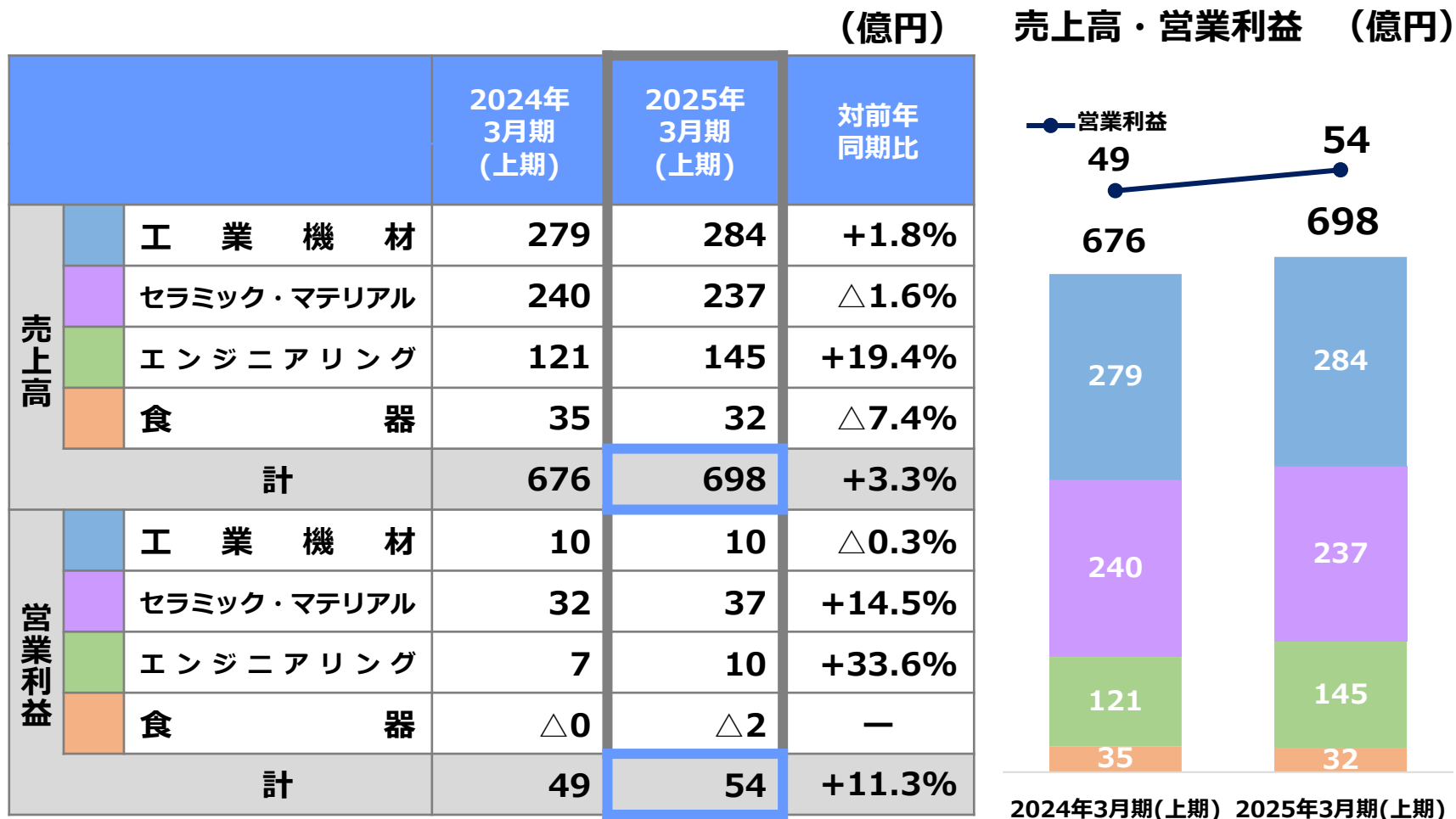
特別損失	
固定資産処分損	1.7
汚染土壌処分費用	2.8
そ の 他	0.0
合 計	4.5

※ 政策保有株式の売却

1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

セグメント別 売上高・営業利益

セラミック・マテリアル、エンジニアリングが増益に寄与



1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

セグメント別 売上高

工業機材事業

商品別売上高

（億円）

		2024年 3月期 (上期)	2025年 3月期 (上期)	増減
	研 削 砥 石	88	90	+2
	ダイヤ・CBN工具	56	57	+2
	切断・オフセット砥石	88	85	△3
	研 磨 布 紙	27	31	+4
	関 連 商 品	20	20	+1
合	計	279	284	+5

オーダーメイド品

国内

主要顧客である自動車・鉄鋼・ベアリング業界の減産により減少



海外

北米は自動車生産が回復、中国は鉄鋼向けが増加、東南アジアも電子部品関連向けが堅調

汎用品

オフセット砥石などが国内及びアジア向けで減少



研磨布紙はタイ国関連会社の連結子会社化などにより増加



1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

セグメント別 売上高

セラミック・マテリアル事業

商品別売上高

(億円)

		2024年 3月期 (上期)	2025年 3月期 (上期)	増減
	電 子 ペ ー ス ト	49	54	+5
	電 子 部 品 材 料	81	93	+12
	セ ラ ミ ッ ク 原 料	59	38	△22
	セ ラ ミ ッ ク ス	51	52	+1
合	計	240	237	△4

電子ペースト・電子部品材料
積層セラミックコンデンサ用
材料において、自動車・サー
バー向けが堅調、通信分野向
けも回復

セラミック原料
耐熱ガラス用が
大きく減少



1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

セグメント別 売上高

エンジニアリング事業

商品別売上高

（億円）

	2024年 3月期 （上期）	2025年 3月期 （上期）	増減
焼成炉・乾燥炉	90	112	+22
攪拌装置	8	8	+0
濾過装置	5	8	+3
超硬丸鋸切断機	5	6	+1
ロードカッター等	14	12	△2
合 計	121	145	+24



焼成炉・乾燥炉
リチウムイオン電池用
が堅調

濾過装置
自動車・エレクトロ
ニクス向けが回復



ロードカッター
公共工事が低調

1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

セグメント別 売上高

食 器 事 業

商品別売上高

（億円）

		2024年 3月期 (上期)	2025年 3月期 (上期)	増減
	国 内	14	14	△1
	米 州	8	7	△1
	欧 ア ジ 州 ア	13	11	△1
合	計	35	32	△3



国内

エアライン向けは増加、直営店が売上増加も、ホテル向けが減少し、国内全体で減少



米州

百貨店向けが回復も米州全体で減少



欧州・アジア

エアライン向けが低調

1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

連結貸借対照表

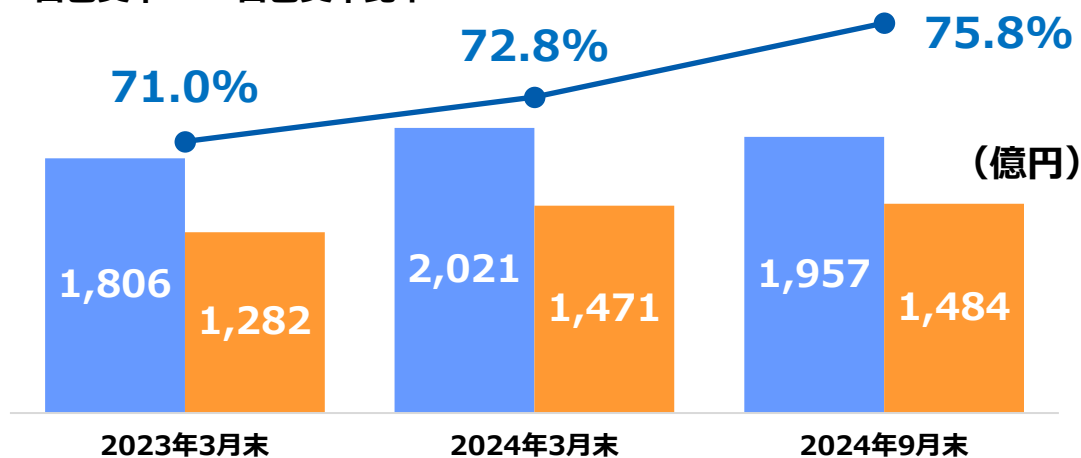
前期末比で総資産が減少、自己資本は増加し自己資本比率も上昇

(億円)

	2023年 3月末	2024年 3月末	2024年 9月末	対前期末比
総 資 産	1,806	2,021	1,957	△64
自 己 資 本	1,282	1,471	1,484	+13
1株当たり純資産	4,441円	5,074円	5,147円	+72円
自 己 資 本 比 率	71.0%	72.8%	75.8%	+3.0%

2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

■ 総資産 ■ 自己資本 — 自己資本比率



1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

キャッシュ・フロー計算書

フリーキャッシュフローは △44億円

現金及び現金同等物残高は123億円、対前年同期比 △3億円

(億円)

	2024年3月期 (上期)	2025年3月期 (上期)	対前年同期比
営業活動によるCF	102	0	△101
投資活動によるCF	△23	△44	△21
フリーキャッシュフロー	79	△44	△123
財務活動によるCF	△78	△13	+65
現金及び現金同等物残高	126	123	△3

1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

Noritake

有利子負債

（億円）

	2024年3月末	2024年9月末	対前期末比
有 利 子 負 債 ※	26	41	+15
現 預 金	213	165	△49
ネ ッ ト 有 利 子 負 債	△187	△124	+63

※有利子負債には、リース債務は含めず

設備投資、減価償却費

（億円）

	2024年3月期 （上期）	2025年3月期 （上期）	対前年同期比
設 備 投 資	27	38	+11
減 価 償 却 費	24	25	+1

1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要

2. 2025年3月期 業績予想と重点施策

3. 第12次中期経営計画の進捗

2. 2025年3月期 業績予想と重点施策

2025年3月期 業績予想

売上高 1,410億円、営業利益 110億円、経常利益 145億円、当期純利益 120億円

(億円)

	2024年3月期			2025年3月期予想			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	増減
売上高	676	704	1,379	698	712	1,410	+31
営業利益	49	58	107	54	56	110	+3
経常利益	70	77	146	72	73	145	△1
親会社株主に帰属する 当期純利益	58	57	115	60	60	120	+5

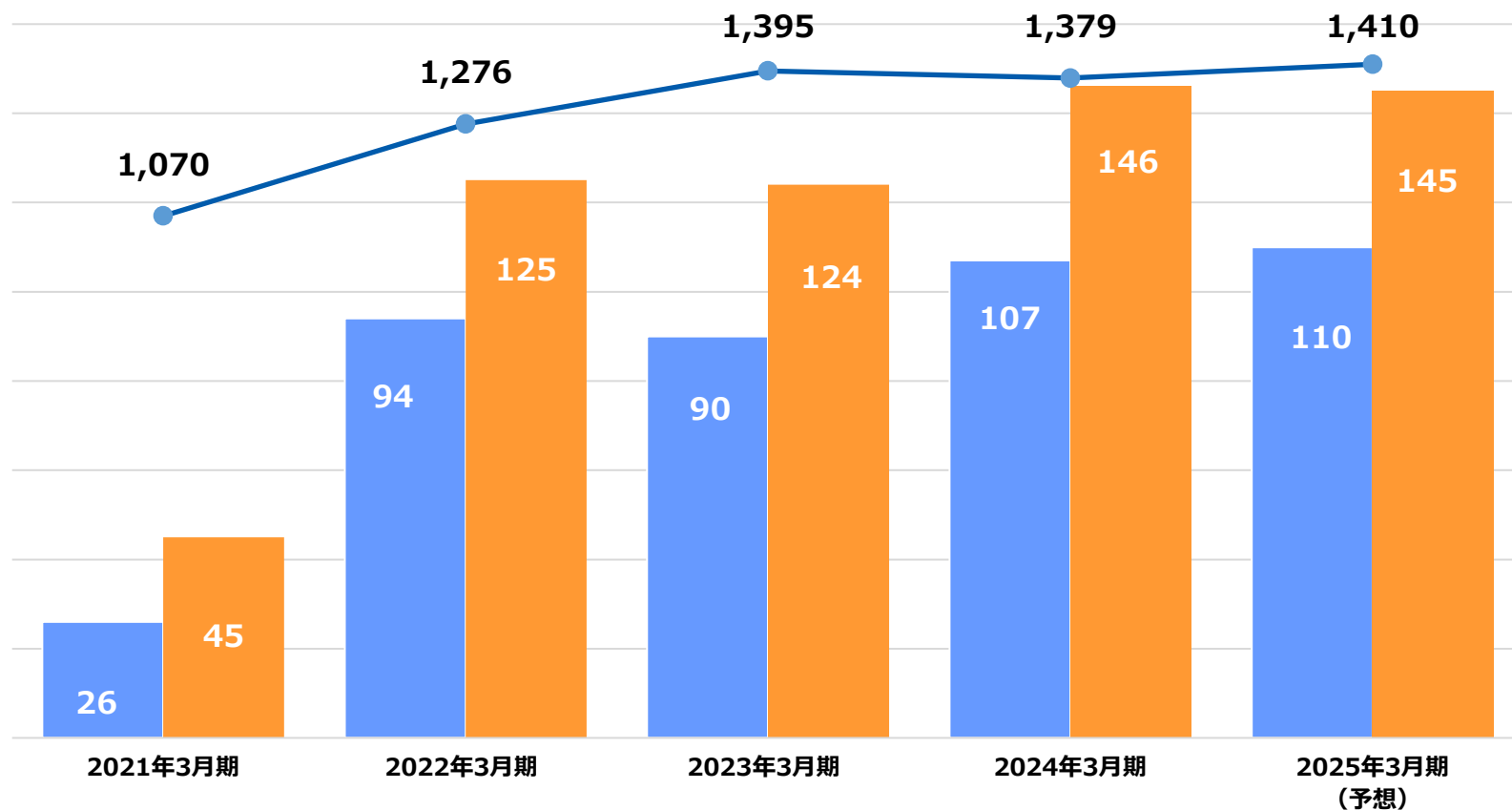
U S \$ 為 替	145.3円	152 円	140 円
------------	--------	-------	-------

2. 2025年3月期 業績予想と重点施策

2025年3月期 業績予想

売上高は過去最高、営業利益・経常利益は前期と同水準を予想

— 売上 ■ 営業利益 ■ 経常利益 (億円)



2. 2025年3月期 業績予想と重点施策

セグメント別業績予想

(億円)

		2024年 3月期			2025年 3月期			増減		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	工業機材	279	279	557	284	286	570	+5	+8	+13
	セラミック・ マテリアル	240	226	466	237	233	470	△4	+8	+4
	エンジニアリング	121	164	286	145	155	300	+24	△10	+14
	食器	35	35	70	32	38	70	△3	+3	+0
	計	676	704	1,379	698	712	1,410	+22	+9	+31
営業利益	工業機材	10	15	25	10	10	20	△0	△5	△5
	セラミック・ マテリアル	32	30	62	37	33	70	+5	+3	+8
	エンジニアリング	7	14	22	10	10	20	+3	△5	△2
	食器	△0	△1	△1	△2	2	0	△2	+4	+2
	計	49	58	107	54	56	110	+6	△3	+3

2. 2025年3月期 業績予想と重点施策

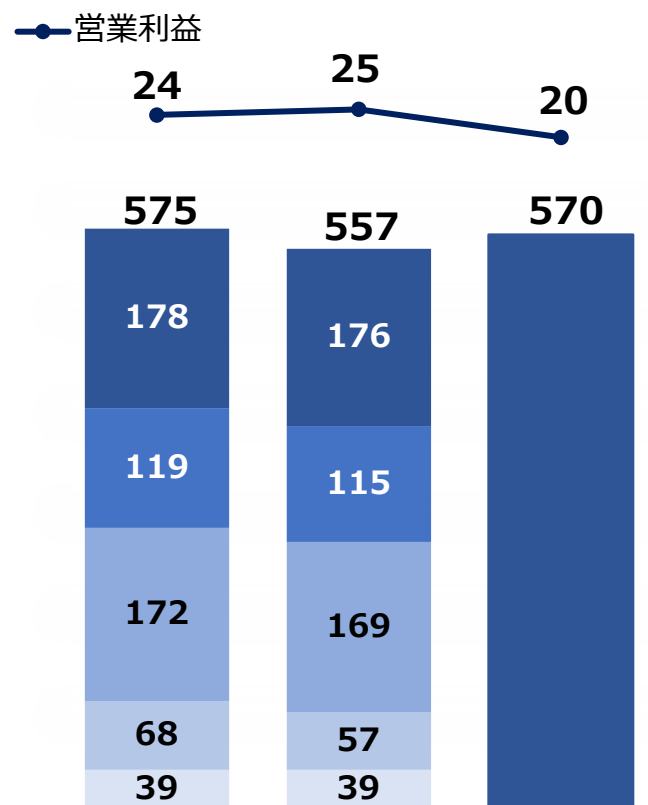
工業機材事業

国内は自動車・鉄鋼・ベアリング業界が低調、海外は堅調

売上高 570億円 (13億円増収)
営業利益 20億円 (5億円減益)

研削砥石	
ダイヤ・CBN工具	
切断・オフセット砥石	
研磨布紙	
関連商品	

商品別売上高・営業利益（億円）



2023年3月期 2024年3月期 2025年3月期

© 2024 NORITAKE CO., LIMITED All Rights Reserved.

2. 2025年3月期 業績予想と重点施策

工業機材事業

既存事業の収益改善と成長領域への進出に向けた体制構築

事業をオーダーメイド品と汎用品に再編し、効率的な事業体制を構築



複層歯車研削用砥石



LHAパッド



研磨布紙

オーダーメイド品事業

- ・ 成長領域向け製品の増産体制の確立、徹底した収支改善、販売拠点の整備等による収益基盤の強化
- ・ 半導体、自動車の電動化等の成長領域における新技術・新商品の開発

汎用品事業

- ・ 研磨布紙におけるタイ国関連会社の100%子会社化による製造・販売体制の再編、収益力の改善・強化
- ・ 成長領域への進出に向けた製造・開発・営業体制の整備、経営資源の最適化

2. 2025年3月期 業績予想と重点施策

セラミック・マテリアル事業

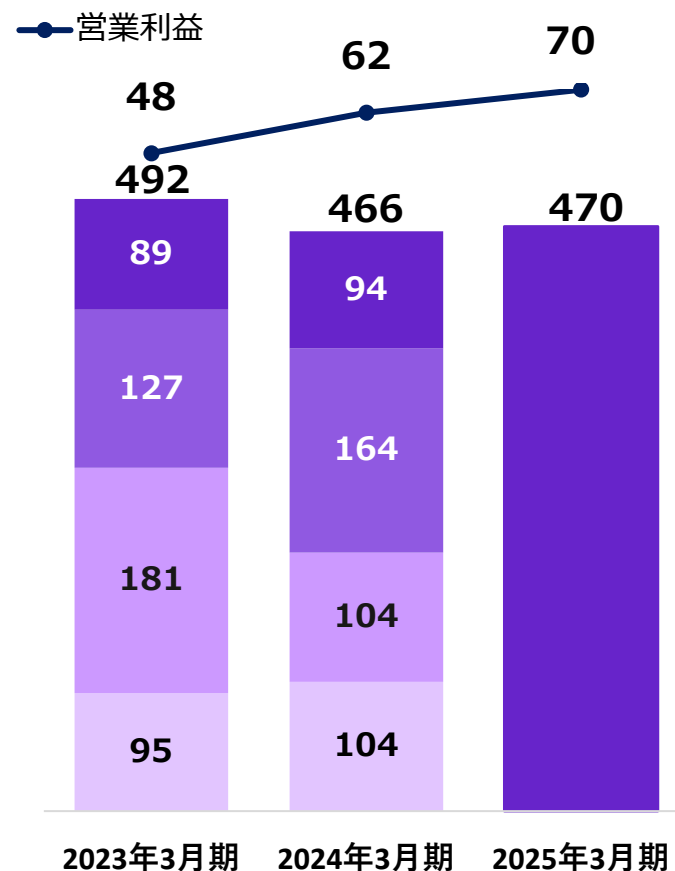
セラミック原料が減少も、積層セラミックコンデンサ用が増加

売上高 470億円 (4億円増収)

営業利益 70億円 (8億円増益)

電子ペースト	
電子部品材料	
セラミック原料	
セラミックス	 石膏  セラミックコア  厚膜回路基板  蛍光表示管

商品別売上高・営業利益 (億円)



2. 2025年3月期 業績予想と重点施策

セラミック・マテリアル事業

積層セラミックコンデンサ用材料の生産能力増強、事業ポートフォリオの再構築

電子ペースト

エレクトロニクス分野における製品ラインナップの拡張
と新商品の開発



電子ペースト

電子部品材料

積層セラミックコンデンサ用材料の生産能力増強、
成長領域における新商品の開発



電子部品材料

セラミックス

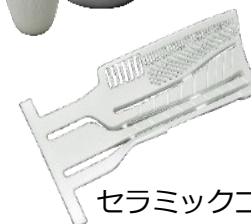
事業の選択と集中、新商品・新事業の創出による
事業ポートフォリオの再構築



石膏



厚膜回路基板



セラミックコア



蛍光表示管

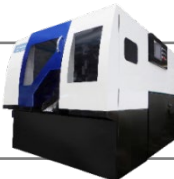
2. 2025年3月期 業績予想と重点施策

エンジニアリング事業

主力のリチウムイオン電池用焼成炉・乾燥炉が堅調に推移

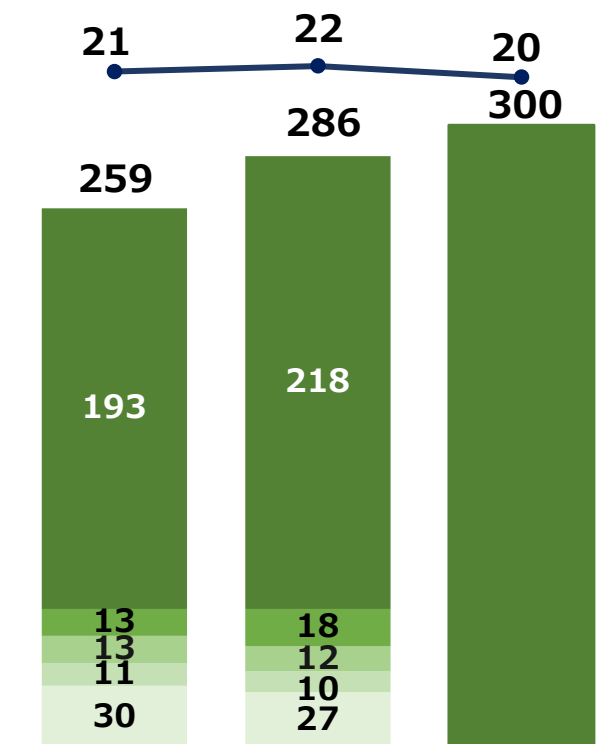
売上高 300億円 (14億円増収)

営業利益 20億円 (2億円減益)

焼成炉・乾燥炉	
攪拌装置	
濾過装置	
超硬丸鋸切断機	
ロードカッター等	

商品別売上高・営業利益 (億円)

● 営業利益



2023年3月期 2024年3月期 2025年3月期

© 2024 NORITAKE CO., LIMITED All Rights Reserved.

2. 2025年3月期 業績予想と重点施策

エンジニアリング事業

成長領域への注力と新商品開発、新分野の開拓

エネルギー・エレクトロニクス分野

拡販とアフターサービス体制の強化、
新商品投入によるシェア拡大

自動車分野

電動化に伴う新用途・新商品の開発

新分野

新分野(医療・医薬、半導体、新素材)への
参入と市場開拓

環境分野

新用途・新商品の開発強化



水素燃焼式リチウムイオン電池極材用連続焼成炉
(C-SERT-RHK-Nero)



ファインバブル
(微細気泡)発生器



スラッジ固形化装置
スマートブリケッター



小型スティックミキサー



乾式ロードカッター



カラムレス精製装置

2. 2025年3月期 業績予想と重点施策

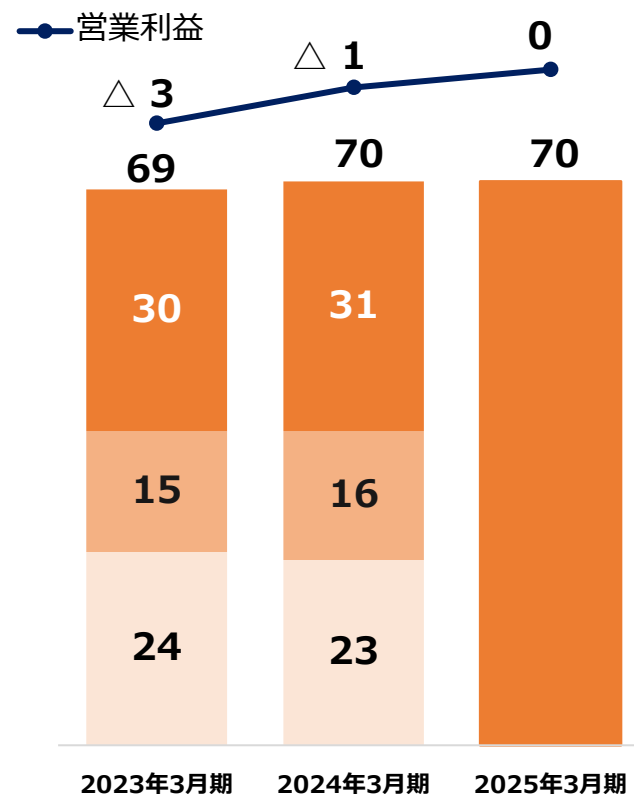
食器事業

売上高はほぼ横ばいも、収支均衡へ

売上高 70億円 (0億円増収)
営業利益 0億円 (2億円増益)

	国内	
	米州	
	欧州 アジア	

商品別売上高・営業利益 (億円)



2. 2025年3月期 業績予想と重点施策

食器事業

黒字化に向けて収支改善を継続

国内

流通販路の再整備による経費削減
営業体制の見直し、マーケティング強化
ホテル・レストラン向け、オンライン
及び直営店の販売に注力

米州・欧州・アジア

成長市場であるインド、中国、
東南アジア等の主要国での拡販
米国の収支改善

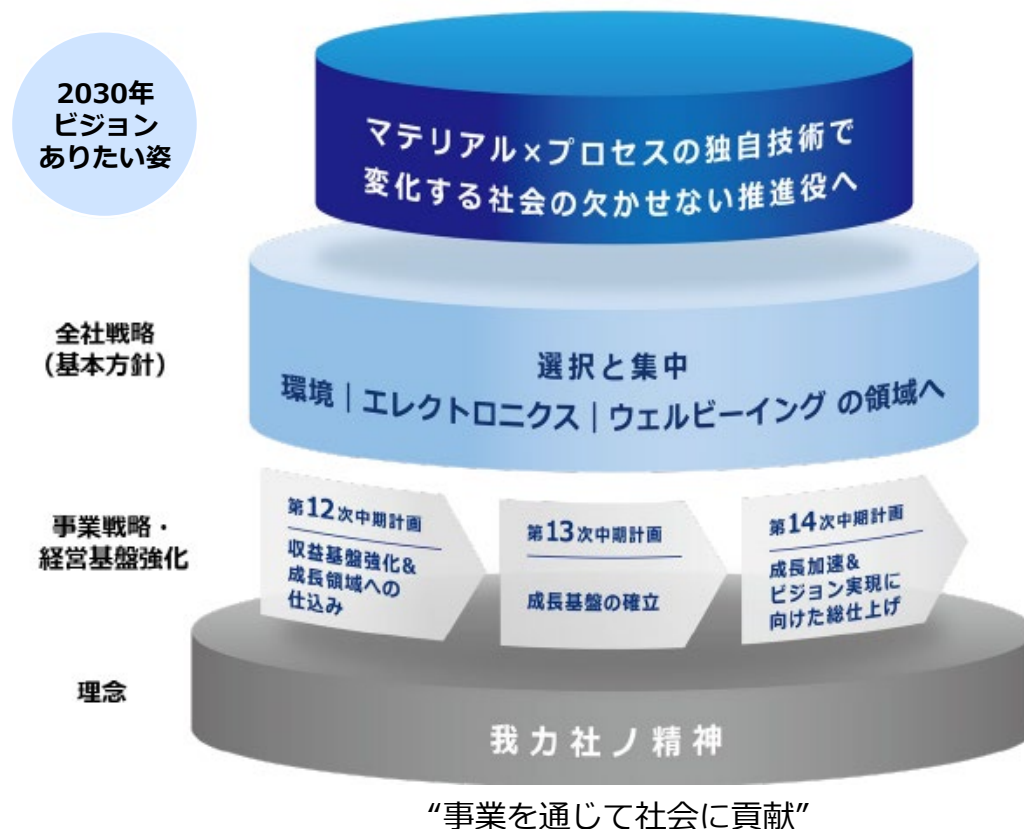


1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算概要
2. 2025年3月期 業績予想と重点施策
- 3. 第12次中期経営計画の進捗**

3. 第12次中期経営計画の進捗

<第12次中期経営計画の概要>

長期ビジョン(ありたい姿)



「地球を元気に」「社会を便利に」「人と社会を幸福に」する企業を目指す

3. 第12次中期経営計画の進捗

<第12次中期経営計画の概要>

中期経営計画の位置付け（2024年3月期～2025年3月期）

「収益基盤の強化と成長領域への仕込み」の期間

【注力する5項目】

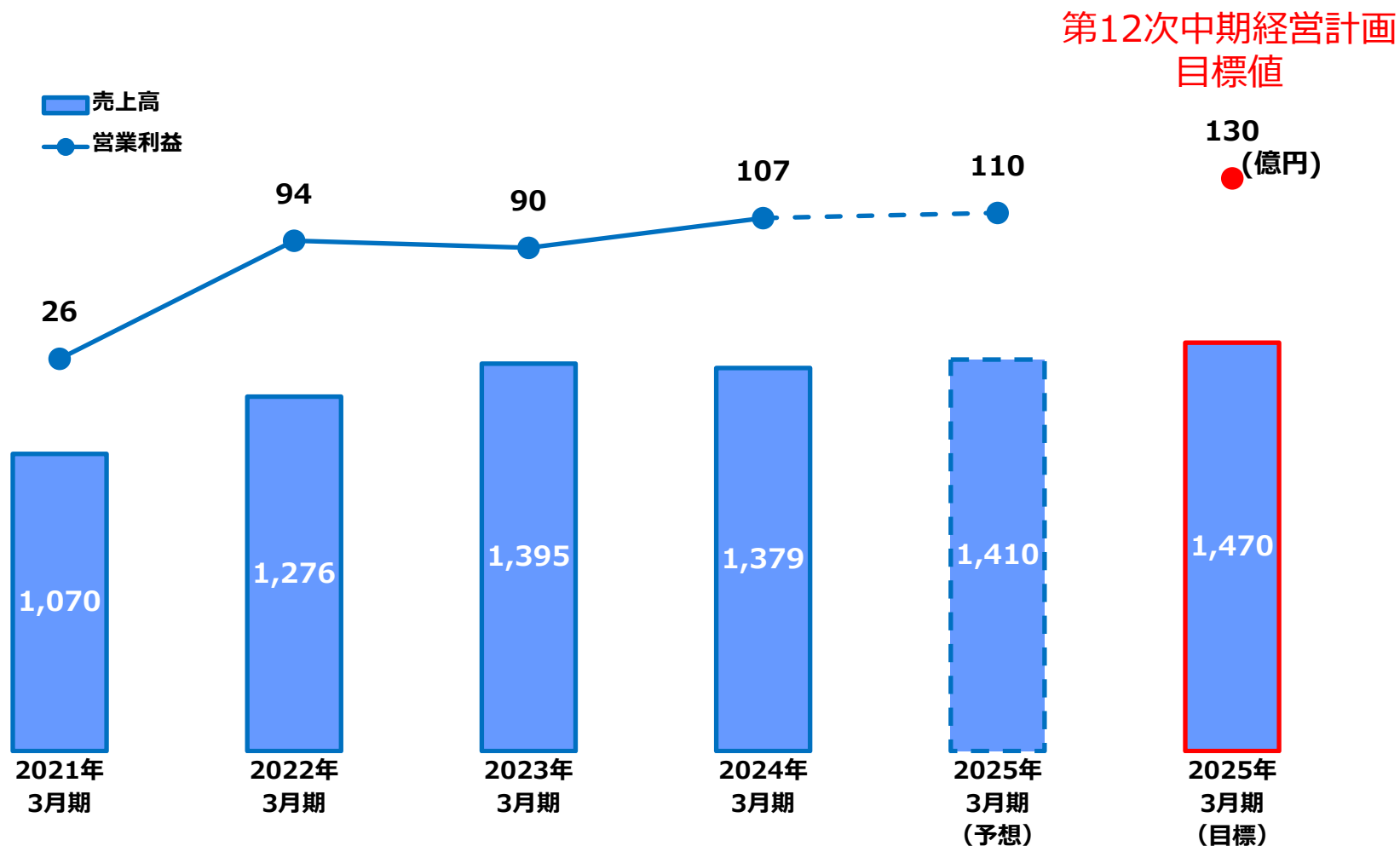
- 不採算商品・事業の再編
- 収益改善・合理化の推進
- 増産／拡販対応
- 新規事業の仕込み
- 経営基盤強化

経 営 目 標	2025年 3月期
売 上 高	1,470 億円
営 業 利 益	130 億円
営 業 利 益 率	9 %
自 己 資 本 利 益 率 （ R O E ）	9 %
フ リ ー キ ャ ッ シ ュ フ ロ ー （ F C F ）	200 億円 (3年間累計)

3. 第12次中期経営計画の進捗

＜第12次中期経営計画の進捗状況＞

2025年3月期の業績予想は、売上高1,410億円、営業利益110億円



3. 第12次中期経営計画の進捗

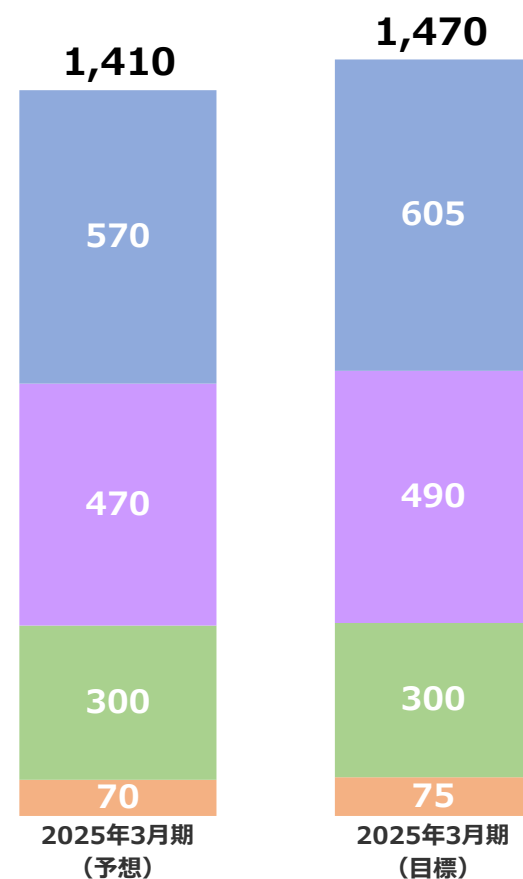
＜第12次中期経営計画の進捗状況＞

セグメント別売上高・営業利益目標

(億円)

			2025年 3月期 (予想)	2025年 3月期 (目標)	差
売上高	工業機材		570	605	△35
	セラミック・ マテリアル		470	490	△20
	エンジニアリング		300	300	—
	食器		70	75	△5
	計		1,410	1,470	△60
営業利益	工業機材		20	30	△10
	セラミック・ マテリアル		70	73	△3
	エンジニアリング		20	27	△7
	食器		0	0	—
	計		110	130	△20

セグメント別売上高 (億円)



3. 第12次中期経営計画の進捗

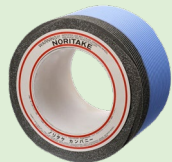
成長領域(環境・エレクトロニクス・ウェルビーイング) への投資と利益獲得の好循環を目指して

ノリタケは長期ビジョン「マテリアル×プロセスの独自技術で変化する社会の欠かせない推進役へ」を達成するために、2030年に向けた成長領域への投資と利益獲得の好循環を目指します。「環境・エレクトロニクス・ウェルビーイング」の3分野を成長領域として定めて「選択と集中」を進め、現状の基盤領域(内燃機関、窯業など)から、事業領域の転換を進めています。現在、成長領域で活躍している製品や取り組みをご紹介します。

環境関連

複層歯車研削用砥石

電気自動車などで使用される歯車に求められる静粛性の向上やエネルギーの伝達ロスを小さくすることが可能な砥石です。



資源循環・フードロス削減の取り組み

加熱殺菌装置

規格外品の青果をビューレに生まれ変わらせるための加熱殺菌装置を提供し、フードロス削減に貢献しています。



リチウムイオン電池用焼成炉

自動車のEV化に伴い、リチウムイオン電池分野でノリタケの焼成炉が活躍しています。

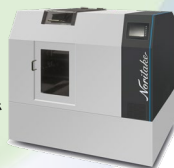


環境

スマートブリケッター

金属の加工で発生したスラッジ※を圧縮して固形化(ブリケット化)し、研削液を回収する装置です。ブリケットは再資源化、研削液は濾過することで再利用が可能になります。

※スラッジ：金属くずと研削液を含む泥状のもの



3分野への 選択と集中

エレクトロニクス

電子・半導体

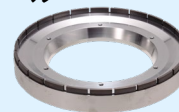
積層セラミックコンデンサ(MLCC)用材料

通信機器、自動車、産業機器などで半導体市場の拡大が見込まれており、それに伴いMLCCの需要が拡大します。



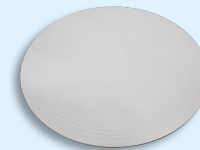
ウエハー平面研削ホイール

シリコンやSiCなどのウエハーの厚みを調整する平面研削に使用されるホイールです。



LHAパッド

パワー半導体ウエハーを研磨する砥粒内包型研磨工具「LHAパッド」です。研磨剤スラリーを使用しないため、産業廃棄物削減にも寄与します。



ウェルビーイング

注射針研削用砥石

注射針の針先を研磨する砥石です。バリの少ない仕上がりが評価されています。



ライフサイエンス

セラポール

多孔質セラミックスを応用した微細孔方式のファインバブル発生器です。医薬・化粧品への用途開拓を展開しています。



クレマンス

料理を五感で楽しむために形状にこだわった食器を、主にホテル・レストラン向けに開発しました。



3. 第12次中期経営計画の進捗

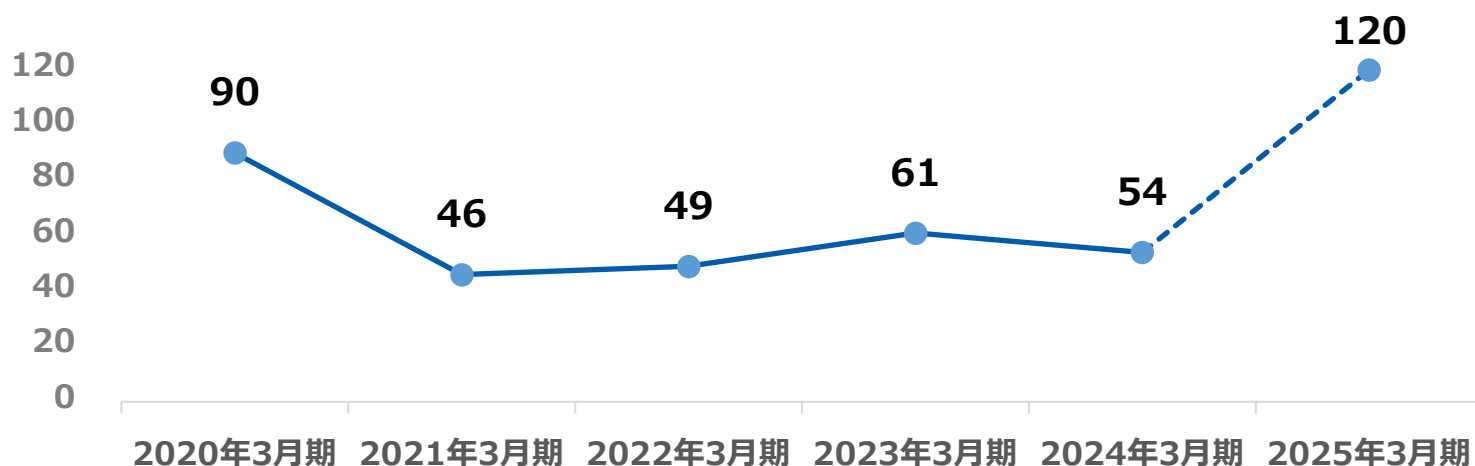
＜設備投資＞

「環境、エレクトロニクス、ウェルビーイング」の成長領域へ積極投資

(億円)

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期 (計画)
設 備 投 資	90	46	49	61	54	120

(億円)



3. 第12次中期経営計画の進捗

＜今後の設備投資計画＞

第13次中期経営計画に向けて成長領域への投資を加速

概要	拠点	当初計画		アップデート	
		金額	完了予定	金額	完了予定
＜セラミック・マテリアル＞ 積層セラミックコンデンサ用 電子材料の増産対応 など	港工場 (名古屋市港区)	約70億円	2025年度 下期	約95億円	2025年12月
	三好工場 (愛知県みよし市)	約60億円	2025年度 上期	約35億円	2025年8月
				約65億円	～2030年度
＜エンジニアリング＞ リチウムイオン電池用 焼成炉の増産対応など	小牧工場 (愛知県小牧市)	約25億円	2024年度 下期	約20億円	2025年3月
				約10億円	～2030年度
＜工業機材、 セラミック・マテリアル＞ 製造拠点の再編と増産体制の 確立など	三好第二工場 (愛知県みよし市)	約45億円	～2030年度	構想中	
合 計		約200億円		約225億円	

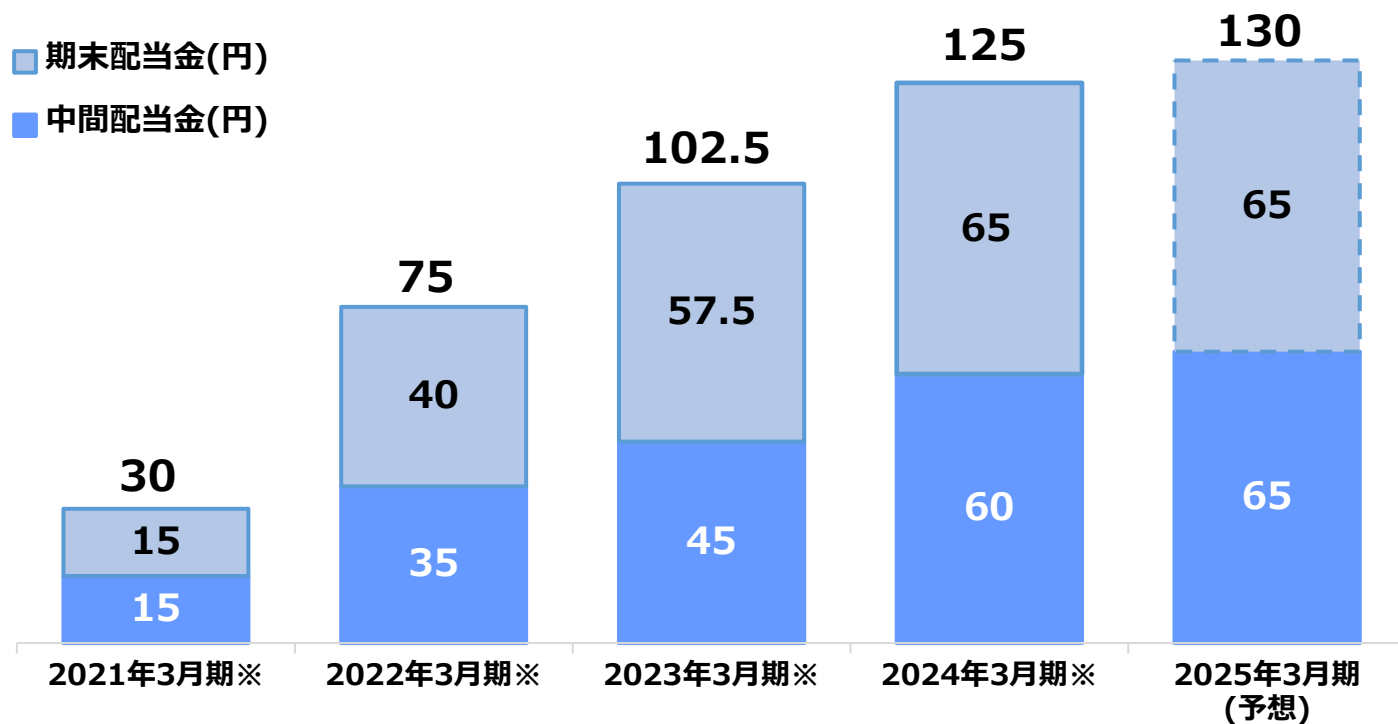
3. 第12次中期経営計画の進捗

<配当金>

通期配当予想は年間130円

中間配当金 65円/株、期末配当金 65円/株を予定

※2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
2021年3月期～2024年3月期の配当金についても、比較の便宜上分割後を基準とした数値を記載しております。



3. 第12次中期経営計画の進捗

<自己株式の取得及び消却>

株主還元の充実と資本効率の向上により更なる企業価値向上を図ることを目的とし、自己株式の取得を行うものです。なお、取得した自己株式は全数を消却いたします。

取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類	当社普通株式
(2) 取得し得る株式の総数	750,000株（上限） （発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 2.6%）
(3) 株式の取得価額の総額	2,500,000,000円（上限）
(4) 取得期間	2024年8月7日から2025年2月14日
(5) 取得方法	東京証券取引所における市場買付

消却に係る事項の内容

(1) 消却対象株式の種類	当社普通株式
(2) 消却する株式の総数	上記により取得した自己株式の全数
(3) 消却予定日	2025年3月10日

(ご参考) 上記により取得した自己株式の累計（2024年10月31日現在）

(1) 取得した株式の総数	317,600株
(2) 株式の取得価格の総額	1,226,344,981円